

# 予 算 要 求 資 料

令和4年度3月補正予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：私立学校振興費

## 事業名 幼児教育緊急環境整備事業費補助金

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

環境生活部 私学振興・青少年課 私学助成係 電話番号：058-272-1111(内3032)

E-mail：c11151@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 補正要求額 23,735 千円 (現計予算額： 59,000 千円)

### <財源内訳>

区 分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使用料 手数料	財 産 収 入	寄附金	その他	県 債	一 般 財 源
現 計 予算額	59,000	58,960	0	0	0	0	0	0	40
補 正 要求額	23,735	23,735	0	0	0	0	0	0	0
決定額									

## 2 要 求 内 容

### (1) 要求の趣旨 (現状と課題)

「物価高克服・経済再生実現のための総合経済対策」にかかる令和4年度補正予算案 (令和4年11月8日閣議決定) が閣議決定され、「園務改善のためのICT化支援」事業について、私立幼稚園の追加実施が見込まれるため、予算の増額措置を行う。

### (2) 事業内容

・幼児教育緊急環境整備事業費補助金に含まれる事業のうち、「園務改善のためのICT化支援」について、補正要求する。  
・令和4年度補正予算案にかかる「園務改善のためのICT化支援」の事業内容は、事務処理等の園務の効率化をはじめ、オンラインによる教員研修や保育参観、保育動画の配信やアプリを利用した家庭との連絡など、必要なICT環境整備を支援するといった内容であり、子どもの安全安心対策 (送迎用バスの改修・見守り・登降園管理システム) については、別事業で実施予定のため、補助対象外となる。

### (3) 県負担・補助率の考え方

「園務改善のためのICT化支援」の補助率は国 3/4 (国庫補助) 事業者 1/4 である (県負担なし)



### 3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	23,735	園務改善のためのICT化支援
合計	23,735	

#### 決定額の考え方

#### 4 参考事項

##### (1) 各種計画での位置づけ

国の教育支援体制整備事業費交付金交付要綱及び同実施要領に基づき実施

##### (3) 後年度の財政負担

来年度、子どもの安全安心対策（送迎用バスの改修・見守り・登降園管理システム）について別事業で実施して補助対象外となるかは未定。

##### (4) 事業主体及びその妥当性

事業主体は、保育教諭確保のための幼稚園教諭免許状取得支援は県及び中核市で、それ以外は県が行うこととされている。

# 事業評価調査書（県単独補助金除く）

新規要求事業

継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### （事業目標）

・何をいつまでにどのような状態にしたいのか  
 幼児教育の質の向上のため環境の整備を行うことにより、質の高い環境（幼稚園）で子どもを安心して育てることができる体制を整備する。

### （目標の達成度を示す指標と実績）

指標名	事業開始前 (R)	R2年度 実績	R3年度 目標	R4年度 目標	終期目標 (R)	達成率
①						
②						

### ○指標を設定することができない場合の理由

遊具購入などの教育環境整備に対する補助であり、指標設定になじまない

### （これまでの取組内容と成果）

令和 2 年度	<ul style="list-style-type: none"> <li>取組内容と成果を記載してください。</li> </ul> 幼児教育の質の向上のための緊急環境整備 92園 認定こども園における教育の質の向上のための研修支援 5園 園務改善のためのICT化支援 16園
令和 3 年度	幼児教育の質の向上のための緊急環境整備 88園 認定こども園における教育の質の向上のための研修支援 7園 園務改善のためのICT化支援 26園
令和 4 年度	令和6年度当初予算にて追加 指標① 目標：___ 実績：___ 達成率：___ %

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) 3:増加している 2:横ばい 1:減少している 0:ほとんどない</li> </ul>	
(評価) 3	国の対策に基づくものであり、必要
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) 3:期待以上の成果あり 2:期待どおりの成果あり 1:期待どおりの成果が得られていない 0:ほとんど成果が得られていない</li> </ul>	
(評価) 2	幼児教育の質の向上のため環境の整備を行うための動機づけとなる。
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) 2:上がっている 1:横ばい 0:下がっている</li> </ul>	
(評価) 2	通常の補助金事務と同様の処理を行っている。

### (今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 事業が直面する課題や改善が必要な事項 幼児教育の質の向上のため環境の整備は重要であるが、少子化による園児数の減少により、私立幼稚園の経営は厳しさを増している。</li> </ul>
---

### (次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか 国施策を踏まえた上で、事業者のニーズに沿って事業を実施していく。</li> </ul>
--

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

組み合わせ予定のイベント 又は事業名及び所管課	
組み合わせる理由 や期待する効果 など	【〇〇課】